



宮城県業務説明会

建築

Miyagi
Prefectural
Government

建築職の仕事

- ・ 建築行政分野 : 建築確認、開発許可、建築物の耐震、防災対策
- ・ 営繕分野 : 県有施設の新築、改修工事の設計・工事監理
- ・ まちづくり分野 : 都市計画、復興まちづくり
- ・ 住宅行政分野 : 住宅施策の展開、公営住宅の整備等

配属先

- ・ 本庁各課
建築宅地課、住宅課、営繕課、都市計画課など
- ・ 地方機関
土木事務所（大河原、仙台、北部(大崎市)、東部(石巻市)、気仙沼）

自己紹介 宮城県出身

H31.3月 **県外大学卒業**

H31.4月～ **土木部 建築宅地課 建築指導班**

建築基準法に基づく許認可業務、構造計算適合性判定業務、
がけ地近接等危険住宅移転事業など

R 4 .4月～ **土木部 住宅課 企画調査班**

空き家対策、長期優良住宅制度、住宅セーフティネット制度など

R 7 .4月～ **土木部 営繕課 営繕第二班**

県有建築物（主に学校施設）の新築（改修）設計、工事など

志望動機

なぜ公務員だった？

- ・ 父親が市の職員だったこともあり、公務員の仕事がなんとなく想像できたから。

なんで宮城県庁を選んだ？

- ・ 自分が住む地域全体にかかわることができると思ったから。

担当した仕事（建築宅地課）

土木部 建築宅地課 建築指導班

- ・ 建築基準法に関する許認可業務など

担当業務

- ・ 建築基準法に関する相談対応
- ・ 建築基準法に基づく許認可業務

大変だったこと（建築宅地課）

建築相談

- ・ 毎日のように建築士や土木事務所から建築相談
 - 法律やその取扱いを確認
 - 前例がなければ取扱いを課内で検討

様々な相談が来るので、基本的な知識がないと
そもそも何を相談されているのかが分からない。

担当した仕事（住宅課）

土木部 住宅課 企画調査班
空き家対策の推進



担当業務

- ・ガイドブックの作成
- ・セミナーの開催



大変だったこと（住宅課）

空き家対策の相談

- ・市町村や一般の方から空き家対策をどのように行っていけばよいかアドバイスを求められる
- ・空き家問題は多岐にわたるため、様々な分野の知識が必要となる
（空家法、民法、不動産、相続、税金など）

担当した仕事（宮繕課）

土木部 宮繕課 宮繕第二班

主に学校施設の新築(改修)設計・工事

担当業務

- ・ 高等学校校舎の新築工事
- ・ 高等学校の屋上防水改修工事

大変だったこと（営繕課）

工事中の迅速な判断

- ・ 工事がはじまると、何かしらの問題が起こります。
- ・ 問題をそのままにしていると、予定の期間内に工事が終わらなくなってしまうので、迅速な判断が求められます。

やりがい、心掛けていること

- ・ 自分の業務がなぜ必要なのか、だれのためになっているかを意識すること
- ・ 職場の同僚や上司と日々コミュニケーションをとること

1日のスケジュール（宮繕課）

8:00
出勤

9:00
工事現場へ出発

10:00
施工者と打合せ

12:00
昼休み

13:00 帰庁
打合せ記録作成

14:00
図面チェックなど

16:45 退勤
こどものお迎え

※通常の勤務時間は8:30～17:15ですが、希望により時差勤務をすることができます。

働き方・休み方

- ・自分ひとりだけで業務をすることは無く、必ず同僚や上司と情報共有しながら業務を進めていくことになります。
- ・急な事情で休まなければなくなった場合も、同僚や上司がカバーしてくれるので、安心して休暇をとることができています。

職場の雰囲気

オフィス改革



私の公務員試験対策

- ・ 大学で公務員試験対策の講座があったので、受講しました。
- ・ 建築分野については、建築士の問題集で勉強しました。

みなさんへのメッセージ

宮城県の建築職は、宮城県内の建築に様々な角度から携わることでできる数少ない職業だと思います。

みなさんと一緒に働くことを楽しみにしています！